

㊦ 身近な自然を楽しむ: いつまで夏日が? すでに秋が足元に!

Enjoy the surrounding nature: How long will summer last? Autumn is already at your feet

9/26/2023

吉野輝雄

今年(2023年)は、彼岸を過ぎても夏日が続いていて、秋はいつ始まるのかと思った人が多かったのではないかと?日本だけでなく世界中が記録的な気象に見舞われている。確かに9月末の今も30°C以上の気温であっても驚かない。しかし、自然の草木に目を向けると、秋が始まっている事に気づかされる。今号は、そんな秋の到来を告げる草花を取り上げる。

彼岸花(別名、曼珠沙華<マンジュシャゲ>)は、秋分の日(9/23)に合わせてように咲き始めた。数日後には、白色(薄黄色)、さらに珍しいピンク色の花にも出会った。

一方、芦花公園の花の丘に植えられたコスモスが咲き揃えばコスモス祭が行われることになっていたのだが、どうしたことか開花したのはほんの一部であった。それでも薄紫、白、黄色のコスモスが秋を告げているようだ。

鮮やかな赤いハゲイトウ(葉鶏頭)は、秋を思わせる存在だ。

秋の植物は?と問われれば、「秋の七草」を挙げるのが順当かだろう。9月下旬に5種見つけた(アルバム3段目の4種とハギ<萩>)。ここで問題:残り2種は何でしょう?

<参照>近隣の自然の変化に目を向けるNo.27「秋の七草」

http://sengawacx.com/LookNatureNo27_2020.jpg

アサガオ(朝顔)は秋の花?夏の花と思っている人が多いのでは?朝顔祭が7月に行われ、朝顔を育てるのが小学生の夏休みの宿題とされている事を考えると、典型的な夏の花と思われても仕方ない。資料によると、日本朝顔は7月から咲き始め、西洋朝顔は9月以後に咲くという。朝顔はサツマイモ属で10月半ばまで花を咲かせるので、秋の花と言えそう。実際私は9月中旬に、朝顔の写真を何枚も撮った。その例が、小型の薄青の西洋由来のマルバ(丸葉)アメリカ朝顔と青に曜白(ようじろ)のメリーゴーランド朝顔だ。

9月に下旬に芦花公園内の「十月桜」が満開に咲きそろっている姿を見て、来園者が驚いている。十月桜は、その名の通り10月に咲き、3月にもう一度咲く桜の一種だが、例年秋の花の数はまばらだ。従って今年は無常と言える。猛暑続きの夏のせい?実は、3月末に満開となる公園の高遠小彼岸桜にも数輪の花が咲いているのを見た(9/30現在)。